

2025年4月入学  
2024年10月入学  
大学院理工学府  
博士前期課程（修士課程）

推薦入試学生募集要項

出願期間	2024年5月27日（月）～30日（木）
試験日	2024年7月1日（月）
合格者発表	2024年7月12日（金）

※本要項に記載されている日付は全て日本時間とします。



<群馬大学志願者の入学検定料免除について>

群馬大学では、東日本大震災及び風水害等の災害に罹災した志願者の進学のを支援する観点から、特別措置として検定料の全額を免除します。免除の対象となる災害及び被災地域など、免除に関する詳細については、本学のホームページをご覧ください。

<インターネット出願について>

群馬大学では、志願者の利便性向上及び入試業務の効率化を図るため、紙の募集要項ではなく、インターネット出願を導入しております。インターネット出願の導入により、学生募集要項の取り寄せが不要となり、出願期間中は24時間いつでも出願登録ができます。

## 目 次

群馬大学大学院の入学受入方針（アドミッション・ポリシー）	1
理工学府博士前期課程の入学受入方針（アドミッション・ポリシー）※2024年10月入学者用	1
各教育プログラムの入学受入方針（アドミッション・ポリシー）※2024年10月入学者用	2
理工学府博士前期課程の入学受入方針（アドミッション・ポリシー）※2025年4月入学者用	5

### 2025年4月入学群馬大学大学院理工学府博士前期課程（修士課程）

推薦入試学生募集要項	6
1 募集人員	
2 出願資格及び出願要件	
3 出願手続	
4 障害等のある入学志願者との事前相談について	
5 選抜方法	
6 試験日程及び試験場	
7 合格者発表	
8 入学手続	
9 学年暦	
10 入学志願者の個人情報について	

### 2024年10月入学群馬大学大学院理工学府博士前期課程（修士課程）

推薦入試学生募集要項	12
1 募集人員	
2 出願資格及び出願要件	
3 出願手続	
4 障害等のある入学志願者との事前相談について	
5 選抜方法	
6 試験日程及び試験場	
7 合格者発表	
8 入学手続	
9 学年暦	
10 入学志願者の個人情報について	

○重粒子線医理工学グローバルリーダー養成プログラム（重粒子線医理工連携コース）	18
○日系企業人材育成のための知能・制御教育プログラム（知能機械創製理工学気教育プログラム/知能制御プログラム）	19
○英語だけで学位取得が可能なプログラム「修士英語コース」（環境創生理工学教育プログラム土木環境コース/土木環境プログラム）	20
○群馬大学大学院検定料払込方法	21
○試験場への案内	22

※指導教員及び連絡先については、別途ホームページに掲載する「指導教員一覧」でご確認ください。

**【問合せ先】**

■入学試験及び入学手続全般

理工学部入試・大学院係

電話：0277-30-1037/1039

E-mail：kk-kogaku6@ml.gunma-u.ac.jp

■入学料・授業料免除及び奨学金

理工学部学生支援係

電話：0277-30-1042/1047/1024

E-mail：t-gakuseisien@ml.gunma-u.ac.jp

## 群馬大学大学院の入学受入方針（アドミッション・ポリシー）

各研究科・学府・学環が課程又は専攻ごとに求める学力・能力を持ち、研究や実践によって、人類社会の発展に貢献する意欲のある人を受け入れます。

2024年10月入学者用

### 理工学府博士前期課程の入学受入方針（アドミッション・ポリシー）

- 1 学部レベルの理工学に関する基礎知識を身に付け、語学を含む基礎的なコミュニケーション能力を有する人
- 2 自らの能力向上を目指し、知識基盤社会において指導的役割を担おうとする強い意志と倫理観を有する人
- 3 新たな科学技術の開拓に、失敗を恐れずに挑戦する勇気と情熱を有する人

#### 【参考】

◇選抜方法 ～このような選抜を行います～

- 1 一般入試：学力試験、面接、口頭試問等の結果を総合的に判断して選抜します。
- 2 推薦入試：面接、口頭試問の結果、並びに学部における成績等を総合的に判断して選抜します。
- 3 社会人入試：面接、口頭試問の結果、並びに実務経験等を総合的に判断して選抜します。
- 4 留学生入試：学力試験、面接、口頭試問等の結果を総合的に判断して選抜します。なお、外国に居住している受験生に関しては、成績証明書、推薦書等の書類審査、並びにインターネットを利用したインタビュー等の結果により判定する場合があります。

## 各教育プログラムの入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

### [物質・生命理工学教育プログラム]

#### <人材育成の目標>

物質科学及び生命理工学の基礎原理から応用までを広く理解し、物性の解明、新規反応の開発、機能材料（物質）の創出、生命現象に関わる生理活性物質の機能解明や新規材料の創製等の諸課題に意欲的・創造的に取り組み、専門知識・技術を総合化して課題を解決でき、高度専門技術者・先端研究者として我が国及び国際社会で先導的役割を担うことができる人材の育成

#### <入学者に求める能力・資質>

本教育プログラムの人材育成、教育の目標に賛同し、本学の教職員と共に学術研究の成果を地域に還元し、豊かな社会の創造に貢献していく意欲にあふれ、以下の能力・意欲を持つ人を求めています。

1. 大学の教育課程、特に自然科学・理工学分野の基礎について、大学院教育を受けるにふさわしい総合的理解がある人
2. 物質・生命理工学分野に関する基礎知識・基盤的専門知識を有し、この分野に対して強い探究心を持っている人
3. 主体的に学び、自己研鑽する意欲を持っている人
4. 論理的で柔軟な思考能力と的確な判断能力を持っている人
5. 物質・生命理工学分野に対する知的好奇心が旺盛で、新しい課題や科学技術の開拓に積極的・情熱的に取り組む意欲がある人

#### <入学に際し必要な基礎学力>

学部レベルの理工学全般に関する基礎知識、語学力、加えて物質・生命理工学分野に関する基礎知識・基盤的専門知識を有することが望ましい。

#### <入学者選抜の基本方針>

上記の人材育成の目標、求める能力・資質に合致する学生を選抜するために、一般入試の他に、社会人入試、留学生入試及び成績優秀者を対象とする推薦入試を実施します。また、学修機会の拡大のため、10月入学の制度を設けています。入学試験では、外国語、筆記試験（基礎科目、専門科目）、面接、推薦書などを組み合わせて、総合的に合否を判断します。

#### ○一般入試・社会人入試・留学生入試

学力試験（外国語・基礎科目・専門科目）を課し、「自然科学・理工学分野の基礎における総合的理解」、「物質・生命理工学分野に関する基礎知識・基盤的専門知識」及び「思考能力・判断能力」を評価します（入学者に求める能力・資質 1、2、4）。また、面接（口頭試問）を課し、「物質・生命理工学分野に対する強い探究心」「主体的に学び、自己研鑽する意欲」「知的好奇心、新しい課題や科学技術の開拓に取り組む意欲」についても評価します（入学者に求める能力・資質 1～5）。さらに、出願書類を加え、総合して判定します。

### [知能機械創製理工学教育プログラム]

#### <人材育成の目標>

幅広い自然科学と人文科学の教養と、知能機械創製理工学に関する深遠な専門知識を有し、これをもって人類の持続的な発展と福祉に寄与し、さらに地球環境との調和を意識しながら新しい知能機械を創製していくことができる柔軟性豊かな高度専門職業人を育成する。

#### <入学者に求める能力・資質>

本教育プログラムの人材育成、教育の目標に賛同し、本学の教職員と共に学術研究の成果を地域に還元し、豊かな社会の創造に貢献していく意欲にあふれ、以下の能力・意欲を持つ人を求めています。

1. 大学の教育課程、特に知能機械システム理工学について、大学院教育を受けるにふさわしい総合的理解がある人
2. 知能機械創製理工学に関する基盤的専門知識を有し、この分野に対して強い探究心を持っている人

3. 自ら率先して主体的に学ぶ姿勢があり、論理的で柔軟な思考能力を持っている人
4. 知能機械創製理工学に関する知的好奇心が旺盛で、新しい課題に積極的かつ先導的に取り組む意欲がある人

#### <入学に際し必要な基礎学力>

学部レベルの理工学全般に関する基礎知識、語学力、機械知能システム理工学を中心とする知能機械創製理工学に関する基盤的専門知識を有することが望ましい。

#### <入学者選抜の基本方針>

上記の人材育成の目標、求める能力・資質に合致する学生を選抜するために、一般入試の他に、社会人入試、留学生入試及び成績優秀者を対象とする推薦入試を実施します。また、学修機会の拡大のため、10月入学の制度を設けています。入学試験では、外国語、筆記試験（基礎科目、専門科目）、面接、推薦書などを組み合わせて、総合的に可否を判断します。

#### ○一般入試・社会人入試・留学生入試

学力試験（外国語・基礎科目・専門科目）を課し、「知能機械システム理工学における総合的理解」、「知能機械創製理工学に関する基盤的専門知識」及び「論理的で柔軟な思考能力」を評価します（入学者に求める能力・資質 1～3）。また、面接（口頭試問）を課し、「知能機械創製理工学に対する強い探究心」「主体的に学ぶ姿勢」「知的好奇心、新しい課題に取り組む意欲」についても評価します（入学者に求める能力・資質 1～4）。さらに、出願書類を加え、総合して判定します。

### [環境創生理工学教育プログラム]

#### <人材育成の目標>

環境調和型社会創造のための革新的な技術開発、良質な社会基盤整備と安全・安心な地域づくり等の諸課題に意欲的・創造的に取り組み、専門知識・技術を総合化して課題を解決でき、高度専門技術者・先端研究者として我が国及び国際社会で先導的役割を担うことができる人材の育成

#### <入学者に求める能力・資質>

本教育プログラムの人材育成、教育の目標に賛同し、本学の教職員と共に学術研究の成果を地域に還元し、豊かな社会の創造に貢献していく意欲にあふれ、以下の能力・意欲を持つ人を求めています。

1. 大学の教育課程、特に自然科学・理工学分野の基礎について、大学院教育を受けるにふさわしい総合的理解がある人
2. 環境創生理工学に関する基礎知識・基盤的専門知識を有し、この分野に対して強い探究心を持っている人
3. 主体的に学び、自己研鑽する意欲を持っている人
4. 論理的で柔軟な思考能力と的確な判断能力を持っている人
5. 環境創生理工学に対する知的好奇心が旺盛で、新しい課題や科学技術の開拓に積極的・情熱的に取り組む意欲がある人

#### <入学に際し必要な基礎学力>

学部レベルの理工学全般に関する基礎知識、語学力、加えて環境創生理工学に関する基礎知識・基盤的専門知識を有することが望ましい。

#### <入学者選抜の基本方針>

上記の人材育成の目標、求める能力・資質に合致する学生を選抜するために、一般入試の他に、社会人入試、留学生入試、及び成績優秀者を対象とする推薦入試を実施します。また、学修機会の拡大のため、10月入学の制度を設けています。入学試験では、外国語、筆記試験（基礎科目、専門科目）、面接、推薦書などを組み合わせて、総合的に可否を判断します。

#### ○一般入試・社会人入試・留学生入試

学力試験（外国語・基礎科目・専門科目）を課し、「自然科学・理工学分野の基礎における総合的理解」、「環境創生理工学に関する基礎知識・基盤的専門知識」及び「思考能力・判断能力」を評価します（入学者に求める能力・資質 1、2、4）。また、面接（口頭試問）を課し、「環境創生理工学に対する強い探究心」「主体的に学び、自己研鑽する意欲」「知的好奇心、新しい課題や科学技術の開拓に取り組む意欲」についても評価します（入学者に求める能力・資質 1～5）。さらに、出願書類を加え、総合して判定します。

## [電子情報・数理教育プログラム]

### <人材育成の目標>

電子情報・数理の基礎原理から応用までを広く理解し、電気電子工学および情報学に関する諸課題に意欲的・創造的に取り組み、専門知識・技術を総合化して課題を解決でき、高度専門技術者・先端研究者として我が国及び国際社会で先導的役割を担うことができる人材の育成

### <入学者に求める能力・資質>

本教育プログラムの人材育成、教育の目標に賛同し、本学の教職員と共に学術研究の成果を地域に還元し、豊かな社会の創造に貢献していく意欲にあふれ、以下の能力・意欲をもつ人を求めています。

1. 大学の教育課程、特に自然科学・理工学分野の基礎について、大学院教育を受けるにふさわしい総合的理解がある人
2. 電子情報・数理分野に関する基礎知識・基盤的専門知識を有し、この分野に対して強い探究心を持っている人
3. 主体的に学び、自己研鑽する意欲を持っている人
4. 論理的で柔軟な思考能力と的確な判断能力を持っている人
5. 電子情報・数理分野に対する知的好奇心が旺盛で、新しい課題や科学技術の開拓に積極的・情熱的に取り組む意欲がある人

### <入学に際し必要な基礎学力>

学部レベルの理工学全般に関する基礎知識、語学力、加えて電子情報・数理分野に関する基礎知識・基盤的専門知識を有することが望ましい。

### <入学者選抜の基本方針>

上記の人材育成の目標、求める能力・資質に合致する学生を選抜するために、一般入試の他に、社会人入試、留学生入試、及び成績優秀者を対象とする推薦入試を実施します。また、学修機会の拡大のため、10月入学の制度を設けています。入学試験では、外国語、筆記試験、面接、推薦書などを組み合わせて、総合的に合否を判断します。

○一般入試・社会人入試・留学生入試

学力試験（外国語・基礎科目・専門科目）を課し、「自然科学・理工学分野の基礎における総合的理解」、「電子情報・数理分野に関する基礎知識・基盤的専門知識」及び「思考能力・判断能力」を評価します（入学者に求める能力・資質 1、2、4）。また、面接（口頭試問）を課し、「電子情報・数理分野に対する強い探究心」「主体的に学び、自己研鑽する意欲」「知的好奇心、新しい課題や科学技術の開拓に取り組む意欲」についても評価します（入学者に求める能力・資質 1～5）。さらに、出願書類を加え、総合して判定します。

## 理工学府博士前期課程の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

### <人材育成の目標>

複層的理学系基盤教育及び多面的な理工系専門分野統合型教育により、科学技術全体に対する俯瞰的な視野を持ち、さらに自身で得た知識を総合化し、活用することで多様化した課題を実践的・独創的に解決し、産業活動と社会の持続的な成長を支えていくことができる素養と能力を持つ高度専門人材の育成を目指す。

### <入学者に求める能力・資質>

本教育課程の人材育成、教育の目標に賛同し、本学の教職員と共に学術研究の成果を地域に還元し、豊かな社会の創造に貢献していく意欲にあふれる人を求めています。

- 1 大学の教育課程、特に自然科学・理工学分野の基礎について、大学院教育を受けるにふさわしい総合的理解がある人
- 2 所属を希望するプログラムの学問分野に関する基礎知識・基盤的専門知識を有し、この分野に対して強い探究心を持っている人
- 3 主体的に学び、自己研鑽する意欲を持っている人
- 4 論理的で柔軟な思考能力と的確な判断能力を持っている人
- 5 所属を希望するプログラムの学問分野に対する知的好奇心が旺盛で、新しい課題や科学技術の開拓に積極的・情熱的に取り組む意欲がある人

### <入学に際し必要な基礎学力>

学部レベルの理工学全般に関する基礎知識、語学力、加えて各プログラムの学問分野に関する基礎知識・基盤的専門知識を有することが望ましい。

### <入学者選抜の基本方針>

本教育課程では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、一般入試の他に、社会人入試、留学生入試、及び成績優秀者を対象とする推薦入試を実施します。また、学修機会の拡大のため、10月入学の制度を設けています。入学試験では、外国語、筆記試験、面接、推薦書等を組み合わせて、総合的に合否を判断します。

### ○一般入試・社会人入試・留学生入試

学力試験（外国語・専門科目（基礎科目の要素を含む））を課し、「自然科学・理工学分野の基礎における総合的理解」、「各プログラムの学問分野に関する基礎知識・基盤的専門知識」及び「思考能力・判断能力」等を評価します（入学者に求める能力・資質 1、2、4）。

また、面接（口頭試問）を課し、「各領域に対する強い探究心」「主体的に学び、自己研鑽する意欲」「知的好奇心、新しい課題や科学技術の開拓に取り組む意欲」についても評価します（入学者に求める能力・資質 1～5）。さらに、出願書類を加え、総合して判定します。



**2025 年 4 月入学群馬大学大学院理工学府博士前期課程（修士課程）  
推薦入試学生募集要項**

**1 募集人員**

専攻名	プログラム名	募集人員
理工学専攻	応用化学プログラム	111名
	食品工学プログラム	
	材料科学プログラム	
	化学システム工学プログラム	
	土木環境プログラム （「修士英語コース」を含む ※注1）	
	機械プログラム	
	知能制御プログラム （「日系企業人材育成のための知能・制御教育プログラム」を含む ※注2）	
	電子情報通信プログラム	

※ 2019 年より、重粒子線医理工学グローバルリーダー養成プログラムが本学医学系研究科と連携して設置されました。本プログラムの詳細については、26 頁をご覧ください。

注1) 2024 年度より、オーストラリア・ディーキン大学と連携して、英語だけで学位取得が可能なプログラム「修士英語コース」（土木環境プログラム）が設置されました。詳細は、28 頁をご覧ください。

注2) 2022 年度より「日系企業人材育成のための知能・制御教育プログラム」を設置し、知能機械創製理工学教育プログラム（博士前期課程 ※2025 年度より知能制御プログラム）及び知能機械創製理工学領域（博士後期課程）で学生の受入れを開始しました。本プログラムは、留学生のほか、日本人学生も受け入れます。詳細は、27 頁を参照してください。

**2 出願資格及び出願要件**

出願できる者は、日本の大学に在籍し、それぞれの分野の専門教育を受け、学業成績が優秀で、出身校の長が責任をもって推薦する者で、且つ合格した場合は入学することを確約できる者で、次の各項のいずれかに該当するものとします。

- (1) 大学を 2025 年 3 月卒業見込みの者
- (2) 高等専門学校の専攻科を 2025 年 3 月修了見込みの者で、学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）第 104 条第 7 項の規定により 2025 年 3 月末までに学士の学位を取得見込みの者

**3 出願手続**

- (1) 出願期間および入学検定料納入期間

事 項	期 間
インターネット入力及び 入学検定料の支払	2024 年 5 月 16 日（木）8 時 30 分から 5 月 30 日（木） 17 時まで
出願期間 （提出が必要な出願書類等の郵送）	2024 年 5 月 27 日（月）から 5 月 30 日（木）まで

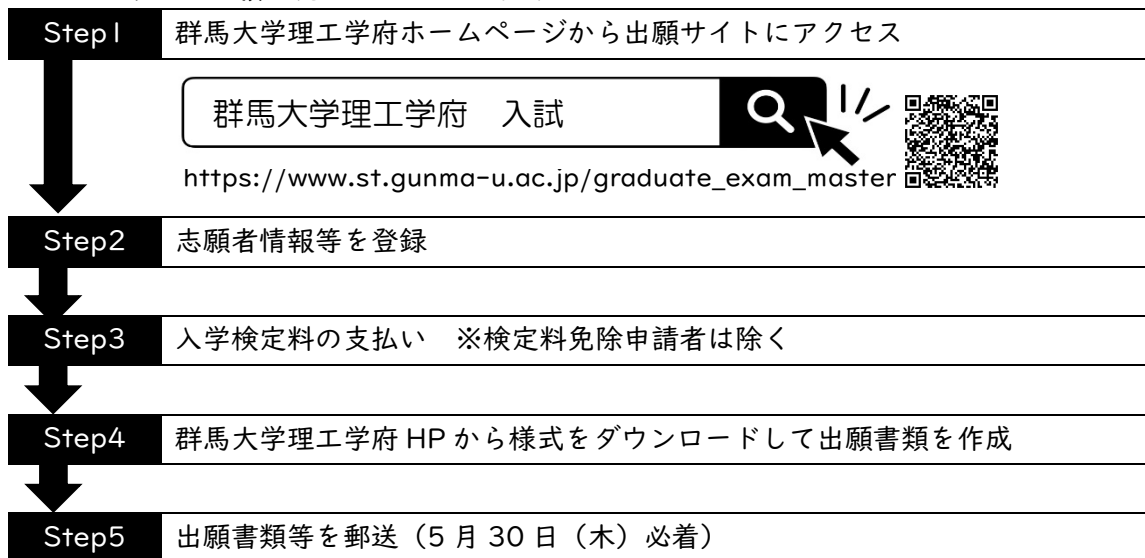
## 注意事項

出願書類等（写真票及び推薦書等）の提出は、必ず簡易書留速達で郵送してください。簡易書留速達以外で郵送した場合、事故があっても本学ではその責任は負いません。出願書類等は、2024年5月30日（木）までに必ず届くよう、郵送期間を十分考慮のうえ、発送してください。

なお、特別な事情がある場合については、2024年5月17日（金）17時15分までに下記へ連絡してください。

群馬大学理工学部 入試・大学院係 電話 0277-30-1039/1037

## (2) インターネット出願の流れ・アクセス方法



## (3) 入学検定料支払の方法

### 検定料 30,000円

29頁の「群馬大学大学院検定料払込方法」を参照のうえ、次のどちらかの方法により支払ってください。なお、支払手数料は支払人の負担となりますので、留意してください。

#### ① コンビニエンスストアでの支払い

支払後、レジにて受け取った「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、貼付台紙（様式3）の所定の欄に貼り付けてください。

#### ② クレジットカードでの支払い

支払後、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を印刷し、「収納証明書」部分を切り取り、貼付台紙（様式3）の所定の欄に貼り付けてください。

## (4) 入学検定料の返還について

既納の検定料は原則として返還しません。

ただし、検定料を振り込み後、本学に出願しなかった場合又は書類の不備等により受理されなかった場合、あるいは重複振り込み等所定の金額より多く振り込んだ場合は、下記手続きにより返還します。返還される金額は、振込手数料を差し引いた金額となります。返還に当たっては便せん等を用い、次のア～オを明記した検定料返還申出書を作成して理工学部会計係へ郵送してください。

- ア 返還申出の理由
- イ 氏名（フリガナ）
- ウ 郵便番号、住所
- エ 連絡電話番号
- オ 志望教育プログラム

### 返還申出書送付先

〒376-8515 群馬県桐生市天神町1-5-1  
群馬大学理工学部会計係 電話：0277-30-1068

(5) 入学検定料の免除について

東日本大震災及び風水害等の災害に罹災した志願者については、特別措置として検定料の全額を免除します。

**[検定料の免除の対象者]**

**1. 東日本大震災に係る特別措置**

- 1) 東日本大震災における災害救助法が適用されている地域で罹災した志願者で、以下のいずれかに該当する者
  - ① 学資負担者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊又は流失した者
  - ② 学資負担者が死亡又は行方不明の者
- 2) 学資負担者の居住地が、福島第一原子力発電所で発生した事故により、警戒区域、計画的避難区域、帰還困難区域、居住制限区域及び避難指示解除準備区域に指定された者

**2. 風水害等の災害に係る特別措置**

- 1) 出願期限の日から前1年以内に発生した風水害等の災害において、災害救助法が適用されている地域で罹災した志願者で、以下のいずれかに該当する者
  - ① 学資負担者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊又は流出した者
  - ② 学資負担者が死亡又は行方不明の者
- 2) 本学が指定する風水害等の災害における「災害救助法適用域」については、本学ホームページ(入試情報>学費・奨学金)をご確認ください。

上記に該当される方は、当該「検定料免除申請書」を本学ホームページ(入試情報>学費・奨学金)からダウンロードし、関係書類を添え出願書類に同封して申請してください。書類の提出に関する問合せ等は、平日8時30分から17時15分の間に学務部学生受入課(電話:027-220-7149)まで連絡してください。

群馬大学ホームページ(入試情報>学費・奨学金>東日本大震災及び風水害等の災害に罹災した志願者に係る検定料の免除について)

URL: <https://www.gunma-u.ac.jp/admission/adm004/g2167>

(6) 出願書類等

出願書類等に不足がある場合、出願を受け付けることができませんので、注意してください。

	提出書類	対象者	摘要
①	自動返信メール	全員	インターネット出願ページの出願完了登録後の返信メールを印刷してください。
②	写真票	全員	本学所定の用紙(様式1)を用いて、氏名・志望教育プログラムを記入し、写真を貼り付けたものを提出してください。
③	成績証明書	全員	出身校の長が作成したもの。(原本であること。コピーは不可。)本学理工学部出身者は不要です。
④	卒業(修了)見込証明書	全員	出身校の長が作成したもの。(原本であること。コピーは不可。)本学理工学部出身者は不要です。
⑤	学位授与申請予定証明書	出願資格(2)により出願する者	在籍学校長発行のもの。(原本であること。コピーは不可。)
⑥	推薦書	全員	本学所定の様式(様式2)出身校若しくは本学の学部、学科等の長が作成し、厳封されたもの。本学理工学部出身者は不要です。
⑦	検定料収納証明書	全員	本学所定の検定料収納証明書貼付台紙(様式3)を印刷し、所定位置に添付して提出してください。
⑧	受験票送付用封筒	全員	長形3号の封筒に宛先を明記し344円分切手を貼付したもの。

(注) 出願手続き後においては、記載事項の変更は認めません。

(7) 出願書類等の提出先

〒376-8515 群馬県桐生市天神町 1-5-1  
群馬大学理工学部 入試・大学院係

※郵送の際は、A4サイズの書類を折らずに入れることができる封筒（角形2号）を使用し、封筒の表に「修士課程推薦入試出願書類在中」と朱書きの上、簡易書留速達郵便で郵送してください。

(8) 受験票について

インターネット出願により登録した内容と、本学に届いた出願書類の内容が確認され、出願が受理されると、6月14日（金）までに受験票送付用封筒にて受験票を送付します。受験票は当日必ず持参してください。

※受験票が到着したら、受験者氏名等が出願した内容と相違ないか確認してください。万一記載に誤りがある場合や、6月14日（金）を過ぎても受験票が届かない場合には、下記まで連絡をしてください。

群馬大学理工学部 入試・大学院係 電話：0277-30-1039/1037

E-mail：kk-kogaku6@ml.gunma-u.ac.jp

## 4 障害等のある入学志願者との事前相談について

障害等があって、受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、あらかじめ本学と相談してください。

(1) 相談の時期

2024年5月17日（金）までとしますが、なるべく早い時期に相談してください。

(2) 相談の方法

本学理工府所定の「入学試験受験相談書」（群馬大学理工学部ホームページ参照：[https://www.st.gunma-u.ac.jp/graduate\\_exam\\_master/](https://www.st.gunma-u.ac.jp/graduate_exam_master/)）に医師の診断書等の必要書類を添付して提出してください。必要な場合は、本学理工学部において志願者又はその立場を代弁し得る関係者との面談等を行います。

(3) 相談書提出先

〒376-8515 桐生市天神町 1-5-1

群馬大学理工学部 入試・大学院係 電話：0277-30-1039/1037

E-mail：kk-kogaku6@ml.gunma-u.ac.jp

## 5 選抜方法

入学者の選抜は、書類審査及び面接（基礎的専門知識の諮問、人物考査）を含めた総合成績により判定します。

## 6 試験日程及び試験場

プログラム名	試験日・時間	試験科目	試験場
応用化学プログラム	2024年7月1日（月） 13:30～16:30	面接	群馬大学理工学部 桐生キャンパス （試験室等は、前日 までに構内に掲示し ます。）
食品工学プログラム			
材料科学プログラム			
化学システム工学プログラム			
土木環境プログラム			
機械プログラム			
知能制御プログラム			
電子情報通信プログラム			

## 7 合格者発表

2024年7月12日(金)付けて、合格者本人に合格通知書を郵送します。併せて、合格者の受験番号を群馬大学理工学部ホームページ(URL: <https://www.st.gunma-u.ac.jp/>)に同日の10時以降から7月26日(金)まで掲載します。大学構内での掲示等はありません。

なお、合格者は、「合格通知書」とともに同封する「入学確約書」を2024年8月23日(金)までに群馬大学理工学部入試・大学院係まで提出してください。

また、可否についての電話による問合せには、応じません。

## 8 入学手続

入学手続日等については、別途通知します。

### (1) 入学手続に必要な経費

入学料 282,000円

(注) ア. 入学時に入学料の改定が行われた場合は、改定金額を適用します。

イ. 入学料の納入方法等は、別途連絡します。

ウ. 納入した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

### (2) 入学後に必要な納付金

授業料 前期分 267,900円 年額 535,800円

(注) ア. 授業料に、入学時および在学中改定が行われた場合は、改定金額を適用します。

イ. 授業料の納入方法等は、別途連絡します。

ウ. 授業料の納入については、希望により入学料の納入の際に、前期分又は前期分・後期分を合わせて納入することができます。

エ. 授業料を納入した入学手続完了者が、2025年3月31日(月)までに入学を辞退した場合は、納入した者の申し出により、所定の手続きの上、納入した授業料相当額を返還します。

### (3) その他の諸経費

入学料、授業料の他に、次の諸経費があります。

学生教育研究災害傷害保険料	1,750円	} セット加入	計 2,430円
学研災付帯賠償責任保険	680円		
後援会費	10,000円		
	合計:		12,430円

\*工業会(同窓会)未加入の方については、工業会費(終身会費)50,000円と合わせて62,430円となります。納入方法は、入学手続後にお渡しする払込取扱票により、郵便局の郵便振替で振り込んでください。

### (4) 入学料免除・徴収猶予及び授業料免除・徴収猶予

① 特別な事情により学費の納入が著しく困難であると認められた者に対して、入学料又は授業料を免除する制度があります。

また、所定の納期までに入学料又は授業料の納入が困難と認められた者に対して、入学料又は授業料の徴収を一定期間猶予することがあります。

② 東日本大震災で罹災し学費の納入が著しく困難であると認められた者に対して、入学料又は授業料を免除する制度があります。

申請を希望する者は、群馬大学ホームページ(<https://www.gunma-u.ac.jp/>)の「入試情報>学費・奨学金」を御覧ください。

問合せ先 群馬大学理工学部 学生支援係 電話: 0277-30-1042/1047

③ 入試結果や学業成績などが特に優秀な学生(卓越した学生)に対して、各研究科及び学府等からの推薦に基づき、授業料の免除をする制度があります。

問合せ先 群馬大学理工学部 学生支援係 電話: 0277-30-1023

#### (5) 奨学金

経済的理由により修学に困難がある、学業・人物ともに優れた学生に対し、修学を援助するために日本学生支援機構等による奨学金の貸与・給付制度があります。

希望する者は、群馬大学ホームページ (<https://www.gunma-u.ac.jp/>) の「入試情報>学費・奨学金」をご覧ください。

なお、日本学生支援機構の大学院奨学金には、在学採用（入学後に奨学金を申込み制度）及び予約採用（入学前に奨学金を予約申込みする制度）があります。予約採用制度を希望する者は、合格発表前でも応募できますが、募集期間がありますので9月末日までに下記までお問い合わせください。

問合せ先 群馬大学理工学部 学生支援係 電話：0277-30-1042

## 9 学年暦

学年は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わります。

## 10 入学志願者の個人情報保護について

群馬大学では、提出された出願データ及び出願書類により取得した志願者の個人情報及び入学試験の実施により取得した受験者の個人情報について、「国立大学法人群馬大学保有個人情報管理規定」に基づいて取扱い、次の目的以外には利用しません。

- (1) 入学者選抜に関する業務（統計処理などの付随する業務を含む。）
- (2) 入学手続完了者にあつては、入学者データとして入学後の就学指導業務、学生支援業務及び授業料徴収業務
- (3) 大学運営上の目的で行われる調査・研究に関する業務（入試の改善や志願動向の調査・分析、各種統計資料作成業務を含む。）

なお、当該個人情報を利用した調査・研究結果の発表に際しては個人が特定できないよう処理します。また、本学の上記業務にあたり、一部の業務を個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で外部の事業者へ委託することがあります。

2024 年 10 月入学群馬大学大学院理工学府博士前期課程（修士課程）  
推薦入試学生募集要項

## 1 募集人員

専攻名	教育プログラム名	募集人員
理工学専攻	物質・生命理工学教育プログラム	若干名
	知能機械創製理工学教育プログラム （「日系企業人材育成のための知能・制御教育プログラム」を含む ※注1）	若干名
	環境創生理工学教育プログラム （土木環境「修士英語コース」を含む ※注2）	若干名
	電子情報・数理教育プログラム	若干名

※2019 年より、重粒子線医理工学グローバルリーダー養成プログラムが本学医学系研究科と連携して設置されました。本プログラムの詳細については、26 頁を御覧ください。

注1) 2022 年度より、「日系企業人材育成のための知能・制御教育プログラム」を設置し、知能機械創製理工学教育プログラム（博士前期課程）及び知能機械創製理工学領域（博士後期課程）で学生の受入れを開始しました。本プログラムは、留学生のほか、日本人学生も受け入れます。

詳細は、27 頁を参照してください。

注2) 2024 年度より、オーストラリア・ディーキン大学と連携して、英語だけで学位取得が可能なプログラム「修士英語コース」（環境創生理工学教育プログラム土木環境コース）が設置されました。詳細は、28 頁をご覧ください。

## 2 出願資格及び出願要件

出願できる者は、日本の大学に在籍し、それぞれの分野の専門教育を受け、学業成績が優秀で、出身校の長が責任をもって推薦する者で、且つ合格した場合は入学することを確約できる者で、次の各項のいずれかに該当するものとします。

(1) 大学を 2024 年 9 月卒業見込みの者

(2) 高等専門学校の専攻科を 2024 年 9 月修了見込みの者で、学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）第 104 条第 7 項の規定により 2024 年 9 月末までに学士の学位を取得見込みのもの

## 3 出願手続

### (1) 出願期間および入学検定料納入期間

事 項	期 間
インターネット入力及び 入学検定料の支払	2024 年 5 月 16 日（木）8 時 30 分から 5 月 30 日（木） 17 時まで
出願期間 （提出が必要な出願書類等の郵送）	2024 年 5 月 27 日（月）から 5 月 30 日（木）まで

### 注意事項

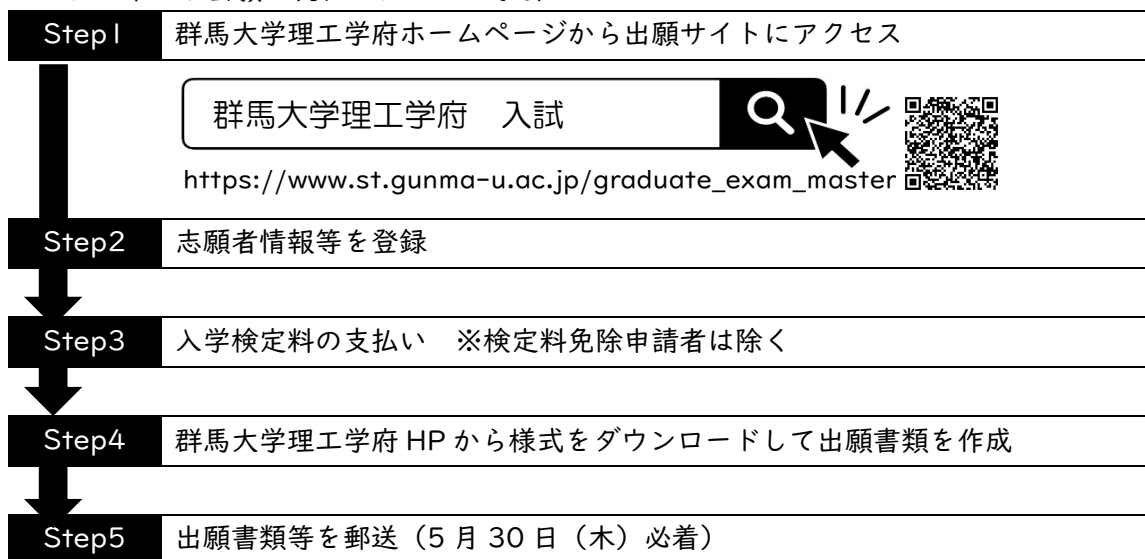
出願書類等（写真票及び推薦書等）の提出は、必ず簡易書留速達で郵送してください。簡易書留速達以外で郵送した場合、事故があっても本学ではその責任は負いません。

出願書類等は、2024 年 5 月 30 日（木）までに必ず届くよう、郵送期間を十分考慮のうえ、発送してください。

なお、特別な事情がある場合については、2024 年 5 月 17 日（金）17 時 15 分までに下記へ連絡してください。

群馬大学理工学部 入試・大学院係 電話 0277-30-1039/1037

(2) インターネット出願の流れ・アクセス方法



(3) 入学検定料支払の方法

**検定料 30,000円**

29頁の「群馬大学大学院検定料払込方法」を参照のうえ、次のどちらかの方法により支払ってください。なお、支払手数料は支払人の負担となりますので、留意してください。

① コンビニエンスストアでの支払い

支払後、レジにて受け取った「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、貼付台紙(様式3)の所定の欄に貼り付けてください。

② クレジットカードでの支払い

支払後、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を印刷し、「収納証明書」部分を切り取り、貼付台紙(様式3)の所定の欄に貼り付けてください。

(4) 入学検定料の返還について

既納の検定料は原則として返還しません。

ただし、検定料を振り込み後、本学に出願しなかった場合又は書類の不備等により受理されなかった場合、あるいは重複振り込み等所定の金額より多く振り込んだ場合は、下記手続きにより返還します。返還される金額は、振込手数料を差し引いた金額となります。

返還に当たっては便せん等を用い、次のア～オを明記した検定料返還申出書を作成して理工学部会計係へ郵送してください。

ア 返還申出の理由

イ 氏名(フリガナ)

ウ 郵便番号、住所

エ 連絡電話番号

オ 志望教育プログラム

返還申出書送付先

〒376-8515 群馬県桐生市天神町1-5-1

群馬大学理工学部会計係 電話：0277-30-1068

(5) 入学検定料の免除について

東日本大震災及び風水害等の災害に罹災した志願者については、特別措置として検定料の全額を免除します。

**[検定料の免除の対象者]**

**1. 東日本大震災に係る特別措置**

1) 東日本大震災における災害救助法が適用されている地域で罹災した志願者で、以下のいずれかに該当する者



③ 学資負担者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊又は流失した者

④ 学資負担者が死亡又は行方不明の者

2) 学資負担者の居住地が、福島第一原子力発電所で発生した事故により、警戒区域、計画的避難区域、帰還困難区域、居住制限区域及び避難指示解除準備区域に指定された者

## 2. 風水害等の災害に係る特別措置

1) 出願期限の日から前1年以内に発生した風水害等の災害において、災害救助法が適用されている地域で罹災した志願者で、以下のいずれかに該当する者

③ 学資負担者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊又は流出した者

④ 学資負担者が死亡又は行方不明の者

2) 本学が指定する風水害等の災害における「災害救助法適用域」については、本学ホームページ(入試情報>学費・奨学金)をご確認ください。

上記に該当される方は、当該「検定料免除申請書」を本学ホームページ(入試情報>学費・奨学金)からダウンロードし、関係書類を添え出願書類に同封して申請してください。書類の提出に関する問合せ等は、平日8時30分から17時15分の間に学務部学生受入課(電話:027-220-7149)まで連絡してください。

群馬大学ホームページ(入試情報>学費・奨学金>東日本大震災及び風水害等の災害に罹災した志願者に係る検定料の免除について)

URL: <https://www.gunma-u.ac.jp/admission/adm004/g2167>

### (6) 出願書類等

出願書類等に不足がある場合、出願を受け付けることができませんので、注意してください。

	提出書類	対象者	摘要
⑦	自動返信メール	全員	インターネット出願ページの出願完了登録後の返信メールを印刷してください。
⑧	写真票	全員	本学所定の用紙(様式1)を用いて、氏名・志望教育プログラムを記入し、写真を貼り付けたものを提出してください。
⑨	成績証明書	全員	出身校の長が作成したもの。(原本であること。コピーは不可。) 本学理工学部出身者は不要です。
⑩	卒業(修了)見込証明書	全員	出身校の長が作成したもの。(原本であること。コピーは不可。) 本学理工学部出身者は不要です。
⑪	学位授与申請予定証明書	出願資格(2)により出願する者	在籍学校長発行のもの。(原本であること。コピーは不可。)
⑫	推薦書	全員	本学所定の様式(様式2) 出身校若しくは本学の学部、学科等の長が作成し、厳封されたもの。 本学理工学部出身者は不要です。
⑦	検定料収納証明書	全員	本学所定の検定料収納証明書貼付台紙(様式3)を印刷し、所定位置に添付して提出してください。
⑧	受験票送付用封筒	全員	長形3号の封筒に宛先を明記し344円分切手を貼付したもの。

(注) 出願手続き後においては、記載事項の変更は認めません。

### (7) 出願書類等の提出先

〒376-8515 群馬県桐生市天神町1-5-1  
群馬大学理工学部 入試・大学院係

※郵送の際は、A4サイズの書類を折らずに入れることができる封筒(角形2号)を使用し、封筒の表に「修士課程推薦入試出願書類在中」と朱書きの上、簡易書留速達郵便で郵送してください。

#### (8) 受験票について

インターネット出願により登録した内容と、本学に届いた出願書類の内容が確認され、出願が受理されると、6月14日(金)までに受験票送付用封筒にて受験票を送付します。受験票は当日必ず持参してください。

※受験票が到着したら、受験者氏名等が出願した内容と相違ないか確認してください。万一記載に誤りがある場合や、6月14日(金)を過ぎても受験票が届かない場合には、下記まで連絡をしてください。

群馬大学理工学部 入試・大学院係 電話：0277-30-1039/1037

E-mail：kk-kogaku6@ml.gunma-u.ac.jp

## 4 障害等のある入学志願者との事前相談について

障害等があって、受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、あらかじめ本学と相談してください。

#### (1) 相談の時期

2024年5月17日(金)までとしますが、なるべく早い時期に相談してください。

#### (2) 相談の方法

本学理工府所定の「入学試験受験相談書」(群馬大学理工学部ホームページ参照：[https://www.st.gunma-u.ac.jp/graduate\\_exam\\_master/](https://www.st.gunma-u.ac.jp/graduate_exam_master/))に医師の診断書等の必要書類を添付して提出してください。必要な場合は、本学理工学部において志願者又はその立場を代弁し得る関係者との面談等を行います。

#### (3) 相談書提出先

〒376-8515 桐生市天神町1-5-1

群馬大学理工学部 入試・大学院係 電話：0277-30-1039/1037

E-mail：kk-kogaku6@ml.gunma-u.ac.jp

## 5 選抜方法

入学者の選抜は、書類審査及び面接(基礎的専門知識の諮問、人物考査)を含めた総合成績により判定します。

## 6 試験日程及び試験場

教育プログラム名	試験日・時間	試験内容	試験場所
物質・生命理工学	2024年7月1日(月) 13:30~16:30	面接	群馬大学理工学部 桐生キャンパス (試験室等は、前日までに構内に掲示します。)
知能機械創製理工学			
環境創生理工学			
電子情報・数理			

## 7 合格者発表

2024年7月12日(金)付けて、合格者本人に合格通知書を郵送します。併せて、合格者の受験番号を群馬大学理工学部のホームページ(URL：<https://www.st.gunma-u.ac.jp/>)に同日の10時以降から7月26日(金)まで掲載します。大学構内での掲示等はありません。

なお、合格者は、「合格通知書」とともに同封する「入学確約書」を2024年8月23日(金)までに群馬大学理工学部入試・大学院係まで提出してください。

また、合否についての電話による問合せには、応じません。

## 8 入学手続

入学手続日等については、別途通知します。

### (1) 入学手続に必要な経費

入学料 282,000 円

(注) ア. 入学時に入学料の改定が行われた場合は、改定金額を適用します。

イ. 入学料の納入方法等は、別途連絡します。

ウ. 納入した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

### (2) 入学後に必要な納付金

授業料 前期分 267,900 円 年額 535,800 円

(注) ア. 授業料に、入学時および在学中改定が行われた場合は、改定金額を適用します。

イ. 授業料の納入方法等は、別途連絡します。

ウ. 授業料の納入については、希望により入学料の納入の際に、前期分又は前期分・後期分を合わせて納入することができます。

エ. 授業料を納入した入学手続完了者が、2024年9月30日(月)までに入学を辞退した場合は、納入した者の申し出により、所定の手続きの上、納入した授業料相当額を返還します。

### (3) その他の諸経費

入学料、授業料の他に、次の諸経費があります。

学生教育研究災害傷害保険料 1,750 円 } セット加入 計 2,430 円

学研災付帯賠償責任保険 680 円

後援会費 10,000 円

合計：12,430 円

\*工業会(同窓会)未加入の方については、工業会費(終身会費)50,000円と合わせて62,430円となります。納入方法は、入学手続後にお渡しする払込取扱票により、郵便局の郵便振替で振り込んでください。

### (4) 入学料免除・徴収猶予及び授業料免除・徴収猶予

① 特別な事情により学費の納入が著しく困難であると認められた者に対して、入学料又は授業料を免除する制度があります。

また、所定の納期までに入学料又は授業料の納入が困難と認められた者に対して、入学料又は授業料の徴収を一定期間猶予することがあります。

② 東日本大震災で罹災し学費の納入が著しく困難であると認められた者に対して、入学料又は授業料を免除する制度があります。

申請を希望する者は、群馬大学ホームページ(<https://www.gunma-u.ac.jp/>)の「入試情報>学費・奨学金」を御覧ください。

問合せ先 群馬大学理工学部 学生支援係 電話：0277-30-1042/1047

③ 入試結果や学業成績などが特に優秀な学生(卓越した学生)に対して、各研究科及び学府等からの推薦に基づき、授業料の免除をする制度があります。

問合せ先 群馬大学理工学部 学生支援係 電話：0277-30-1023

### (5) 奨学金

経済的理由により修学に困難がある、学業・人物ともに優れた学生に対し、修学を援助するために日本学生支援機構等による奨学金の貸与・給付制度があります。

希望する者は、群馬大学ホームページ(<https://www.gunma-u.ac.jp/>)の「入試情報>学費・奨学金」をご覧ください。

なお、日本学生支援機構の大学院奨学金には、在学採用(入学後に奨学金を申込む制度)及び予約採用(入学前に奨学金を予約申込みする制度)があります。予約採用制度を希望する者は、合格発表前でも応募できますが、募集期間がありますので9月末日までに下記までお問い合わせください。

問合せ先 群馬大学理工学部 学生支援係 電話：0277-30-1042

## 9 学年暦

学年は、毎年10月1日に始まり翌年9月30日に終わります。

## 10 入学志願者の個人情報保護について

群馬大学では、提出された出願データ及び出願書類により取得した志願者の個人情報及び入学試験の実施により取得した受験者の個人情報について、「国立大学法人群馬大学保有個人情報管理規定」に基づいて取扱い、次の目的以外には利用しません。

- (1) 入学者選抜に関する業務（統計処理などの付随する業務を含む。）
- (2) 入学手続完了者にあつては、入学者データとして入学後の就学指導業務、学生支援業務及び授業料徴収業務
- (3) 大学運営上の目的で行われる調査・研究に関する業務（入試の改善や志願動向の調査・分析、各種統計資料作成業務を含む。）

なお、当該個人情報を利用した調査・研究結果の発表に際しては個人が特定できないよう処理します。また、本学の上記業務にあたり、一部の業務を個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で外部の事業者へ委託することがあります。

## 重粒子線医理工学グローバルリーダー養成プログラム (重粒子線医理工連携コース)

重粒子線によるがん治療は身体の負担が少なく高いQOL (Quality of Life)が得られる治療法で、今後重要ながん治療法になると期待されています。群馬大学は大学院博士課程を有する大学としては唯一重粒子線治療装置を所有し、重粒子線治療に関連した教育・研究・人材育成を行うことができる大学です。

重粒子線医理工学グローバルリーダー養成プログラムは2019年度より本学医学系研究科と連携して設立されました。

本プログラムの募集人員は2名程度です。履修希望者は理工学府博士前期課程に入学後、9月頃に別途行われる試験によって選抜されます。また、本プログラムは、博士前期・後期課程を一貫した「5年一貫の学位プログラム」です。

### (重粒子線医理工連携コース概要)

重粒子線によるがん治療は、放射線腫瘍医だけでなく、医師のニーズに応えられる装置の開発・治療計画の立案に携わる開発技術者および医学物理士、さらに治療の最適化を検証する生物学者などが支え合うことで成り立っています。

本学位プログラムでは、医学系研究科と理工学府の博士課程（前期・後期課程）に医学・理工学融合型のリーディングプログラム重粒子線医理工連携コースを創設し、これにより、学際的な先進的医療である重粒子線治療を各専門分野の領域を超えて牽引する、優れた資質を持つ、世界に通用する放射線腫瘍医リーダーならびに物理工学分野や医学生物学分野のリーダーおよび重粒子線医療機器開発企業の研究開発リーダーの養成をめざします。

### ※医学物理コース

先進的な放射線治療である高エネルギー炭素線を用いた「重粒子線治療」やX線を用いた「IMRT」などでは、医学物理の知識を発展・継承させていく医学物理の研究者や臨床現場で活躍する医学物理士の人材が不可欠です。そこで、重粒子線医理工連携コースに医学物理コースを設置し、重粒子線医学・生物学の基礎と重粒子線先端臨床研究ならびに高度医療機器の開発・運用技術の両面を習得し、その特性や中心的学問領域に応じ、国内外の放射線・重粒子線の研究拠点や重粒子線治療施設、重粒子線治療を包括的に運営・開拓する、あるいは高度医療機器開発産業における国際的な指導者となりうる医学物理分野の専門家を養成します。

参照 URL : <https://lphd.dept.showa.gunma-u.ac.jp/>

### 《問合せ先》

群馬大学理工学部 入試・大学院係  
(重粒子線医理工学グローバルリーダー養成プログラム担当)  
〒376-8515 群馬県桐生市天神町 1-5-1  
TEL:0277-30-1037  
Email: [kk-kogaku6@ml.gunma-u.ac.jp](mailto:kk-kogaku6@ml.gunma-u.ac.jp)

## 日系企業人材育成のための知能・制御教育プログラム (知能機械創製理工学教育プログラム／知能制御プログラム)

文部科学省の「国費外国人留学生の優先配置を行う特別プログラム」に採択されたことに伴い、このプログラムは2022年度から開始しました。希望者は、インターネット出願時に知能機械創製理工学教育プログラムまたは知能制御プログラム（博士前期課程）を選択してください。

### 《プログラムの要旨》

優秀な留学生を獲得し、日系企業の一線で次世代の知能・制御に関する技術専門職に携わる人材へと育て上げます。当該留学生は、メカトロニクス、自動制御、人工知能、データサイエンスを包括する、次世代の知能・制御の専門知識を習得すると共に、それらを実践するプロジェクト研究へと参画し、日本型の研究開発能力を修得します。さらに、日本語教育、企業インターンシップなどについて優遇措置を設け、日系の知能・制御技術関連企業への就業を支援します。

本プログラムでは、留学生のほか、日本人学生も受け入れます。

本プログラムは、実施主体の本学知能機械創製部門の強みであるメカトロニクスおよび知能・制御分野を中心とし、日本人学生とバディを組むことによる協働を前提とした教育・研究内容となっています。学部生をリクルート予定である協定各校は、科学技術分野に強い学科を有しており、本学との共同シンポジウム開催、地域イノベーションのためのプロジェクト活動、共同研究を策定できます。本学の日本人学生はこれらに参画することで、他国の人々との協働を通じた成長の機会を得ることができま

### 《問合せ先》

群馬大学大学院理工学府知能機械創製部門  
教授 山田 功  
Email: yamada@gunma-u.ac.jp

**英語だけで学位取得が可能なプログラム**  
**修士英語コース**  
**(環境創生理工学教育プログラム土木環境コース/土木環境プログラム)**

2024年度より、環境創生理工学教育プログラム土木環境コース（※2025年度より土木環境プログラム）において、英語で提供される授業のみで学位取得が可能な修士課程のプログラムを設置します。

- ・2025年度土木環境コース「修士課程」の入学者を対象に、修士英語コースの希望を調査し、指導教員の許可等を得て、決定します。
- ・修士英語コースの受入可能人数（上限）の目安を超える場合は、修士入学時の選考結果等により評価し、決定します。

《プログラムの特徴》

**特徴1：専門科目**

土木工学・環境工学に関する高度な専門科目をすべて英語で履修します。早い段階で専門分野の深化を図るため、博士課程の専門科目の早期履修が可能です。

**特徴2：研究室留学**

修士課程に在籍中、3ヵ月以内の海外協定大学での研究室留学を積極的に推進し、協定大学と本学の教員の双方から論文指導を受けます。

《カリキュラム・修了要件等の詳細》

以下 URL よりご覧ください。

<https://www.facebook.com/GunmaCEE/>



# 群馬大学大学院 検定料払込方法

検定料はコンビニエンスストア「セブン-イレブン」「ローソン」「ミニストップ」「ファミリーマート」、クレジットカードで24時間いつでも払い込みが可能です。

事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。

## 1 Webで事前申込み

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。



<https://e-shiharai.net/>

本学HP  
からも  
アクセス  
できます！



- ※カード決済完了後の修正・取消はできません。申込みを確定する前に、内容をよくご確認ください。
- ※番号取得後に入力ミスに気づいた場合はその番号では支払いを行わず、もう一度入力直して、新たな番号を取得してお支払いください。支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。
- ※確定画面に表示される番号をメモしてください。

## 2 お支払い

各店舗へ

そのまま  
カード決済手続へ

### コンビニエンスストアでお支払い

- 検定料はATMでは振り込みできません。必ずレジでお支払いください。
- 店頭端末機の画面デザイン等は、予告なく変更される場合があります。

**7 ELEVEN**

【払込票番号 (13ケタ)】

●レジにて  
「インターネット支払い」と店員に伝え、印刷した【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝えてお支払いください。

マルチコピー機は使用しません

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料取扱明細書」(チケット)を受け取ってください。

**LAWSON** **MINI STOP**

【お客様番号 (11ケタ)】  
【確認番号 (4ケタ)】

Loppi へ

各種サービスメニュー  
各種代金・インターネット受付 (紫のボタン)  
各種代金お支払い  
マルチペイメントサービス

【お客様番号】【確認番号】を入力

店頭端末機より出力される「申込券」(受付票)を持って、30分以内にレジでお支払いください。

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

**FamilyMart**

【お客様番号 (11ケタ)】  
【確認番号 (4ケタ)】

Famiポート へ

代金支払い  
各種代金お支払い  
番号入力画面に進む

【お客様番号】【確認番号】を入力

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

### クレジットカードでお支払い

**VISA** **mastercard**  
**JCB**

※お支払いされるカードの名義人は、受験生本人でなくても構いません。但し、「基本情報入力」画面では、必ず受験生本人の情報を入力してください。

Web申込みの際に、支払方法で「クレジットカード」を選択

カード情報を入力

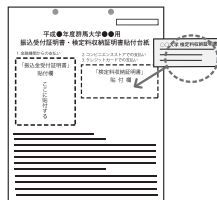
全入力内容が表示されますので、正しければ「確定」を押す

お支払い完了です。  
E-支払いサイトの申込内容照会 (URL: <https://e-shiharai.net/>) にアクセスして下記の手順に従って、「収納証明書」を印刷してください。

## 3 出願

### 【コンビニエンスストアでお支払いの場合】

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、貼付台紙の所定欄に貼る。



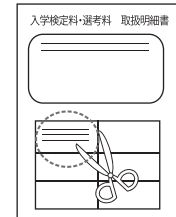
※「収納証明書」を糊付けする際には、糊本体の注意書きに「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載されている糊はご使用にならないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

### 【クレジットカードでお支払いの場合】

支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力して「収納証明書」を印刷。  
「収納証明書」部分を切り取り、貼付台紙の所定欄に貼り出願。

<注意>  
プリンタのある環境が必要です。  
スマートフォンでお申込みされた方は、プリンタのある環境でご利用ください。

※クレジットカードでお支払いされた場合、「取扱金融機関出納印」は不要です。



### ⚠ 注意事項

- 携帯サイトの未成年者アクセス制限サービスは解除してご利用ください。
- 出願期間を入試要項等でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払い最終日の「Webサイトでの申込み」は16:30まで、店頭端末機の場合は17:00までです。クレジットカードの場合、Webサイトでの申込みと同時に支払いが完了します。17:00までにお手続きしてください。
- 「検定料払込」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはWebサイトをご確認ください。

- 一度お支払いされた検定料は返金できません。
- 検定料の他に事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- 「申込内容照会」から収納証明書が印刷できるのは、クレジットカードでお支払いされた場合に限りです。
- カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。
- 取扱いコンビニ、支払方法は変更になる場合があります。変更された場合は、Webサイトにてご案内いたします。



# 試験場への案内

## ◎ 群馬大学工学部

- ・JR両毛線桐生駅(北口)から工学部まで徒歩約25分
- ・JR両毛線桐生駅下車(北口)から  
おりひめバス「旧女子高前行、上菱団地行、梅田ふるさとセンター前行」に乗車し、「群馬大学桐生正門前」で下車(所要時間約7分)
- ・東武桐生線新桐生駅下車、駅前からおりひめバス「旧女子高前行、上菱団地行」に乗車し、「群馬大学桐生正門前」で下車(所要時間約15分)

- (注意 1) 工学部は、平成25年4月に工学部を改組して設置された学部ですが、施設の名称が「工学部」となっている場合がありますので、御留意ください。
- (注意 2) 試験場への自動車・オートバイの乗り入れは禁止します。
- (注意 3) 公共交通機関の運行状況は必ず最新の情報を確認し、試験開始又は集合時刻までに到着できるように十分に余裕を持って試験場へお越しください。

## 桐生地区(工学部)



### 桐生地区への交通案内(概要)

JR両毛線桐生駅下車 北方へ2.5Km

東部桐生線新桐生駅下車 北方へ4.1Km